



授業改善と学力向上の取組を進める中で(ICT 活用)

庄内小学校では、学習指導要領改訂に基づき、子どもたちに生きる力を育むため、「主体的・対話的で深い学び(アクティブ・ラーニング)」という視点で授業改善と学力向上の取組を進めているところです。

その中で、学習のための道具として端末(クローム・ブック)を活用する授業に取り組んでいます。学年に応じて ICT スキルを向上させ、基礎基本の学習に取り組むとともに、高学年では一部に「複線型」の授業を取り入れ進めています。「複線型」の授業とは、示されたテーマにもとづき、子どもたちのそれぞれがテーマに合わせた課題を持ち、端末を活用しながら、自分の考えをまとめたり、他の児童と協働したり、アドバイスを求めたりするなど、必要に応じて行うものです。これまでの一斉授業(授業1コマをクラス全体で話し合いまとめる)のではなく、いくつもの個人やグループに分かれて課題解決を各々の思考の流れで進めていくスタイルです。鈴峰中校区では、校区小中学校が連携し、「複線型」の授業に積極的に取り組んでいます。

本校において、低学年では、学年に応じた ICT を活用するスキルを磨いています。高学年では、プレゼンテーションを作成したり、調べ学習や話し合い活動に活用したりする等に取り組んでいます。私たち大人よりはるかに速いスピードでスキルアップしていく様は、スマホやタブレットに慣れている現代の子どもたちの強みだと言えます。この力は、子どもたちが大人になった時に十分活用できるものです。

また、学校だけでなく、家でも ICT を活用する場面を設けており、2年生以上は端末を家に持ち帰っている日があります。1年生も11月下旬より端末の持ち帰りを開始します。子どもたちには、家庭学習でも必要な端末を丁寧に扱うよう指導していますが、市内小中学校では端末が破損する例が多く出ています。そこで、下記に端末を扱う際に気をつけるポイントを記載しました。お家の方からもお子さんにお話していただくと有難いです。ご理解とご協力をお願いいたします。



「複線型」の授業の様子(5年生の授業より)

【端末を扱う際に大切にすること】

クローム・ブックは、子どもたちのより良い学習のために、一人ひとりに鈴鹿市が貸し出しています。学校での使い方だけでなく、持ち運びや家でのあつかい方・使い方に気をつけ、学校でいわれた学習のみにおいて、大切にしていねいに使ってください。

【破損してしまう例】

- ▲かばんに無理やり押しこんでしまってこわれる。
- ▲机などの上から落としてしまう。
- ▲家でゆかやイスに置いていて、足などでふんでしまいこわれる。
- ▲ペンを間にはさんで閉じてしまい、液晶画面が割れてしまう。
- ▲キーボードを乱暴にたたいて、キーが外れたり、反応しなくなったりする。
- ▲クローム・ブックに飲み物をこぼすなどで、ぬらしてしまってこわれる。



クローム・ブックを大切に

11月14日(木):3年生・庄内の「消防団」との素敵な出会い

火事・災害時に庄内で活躍する消防団「庄内分団」との出会い学習が行われました。当日の朝、3年生は、南畑地区にある庄内分団に伺いました。団員の皆様が、消防団の服を着て子どもたちを迎えてくれました。まず、消防団の役割と仕事について教えていただきました。そして、4人ずつに分かれて消防車のポンプを持たせてもらいました。子どもたちの4人で何とかポンプを持ち上げることができました。それをたった2人で運ぶ団員さんの姿に「すごいな。」と感心していました。他の道具も触らせてもらったり、乗車体験させていただいたりしました。マイクやトランシーバーを使って話したり、サイレンを鳴らしたりもさせていただきました。次に、庄内分団の部屋に入り、活動に対する団員さんの思いを聞いたり、団員さんの服装や装備、防災食、防災グッズ等を見せてもらったりしました。「(大きくなったら)消防団員になるわ。」という子もいました。もう一度外に出て、消火の様子も見学させてもらいました。最後に、学校へ戻って、プールで放水体験をさせていただきました。水の勢いに驚きながらも、団員さんのようなきりっとした顔つきで放水することができました。子どもたちは、貴重な出会いと体験をさせていただきました。おかげ様で、子どもたちは、消防・災害に対する知識や対応をしっかりと学び、防火・防災の意識を高めることができました。団員の皆様に心より感謝申し上げます。子どもたちとともに教えていただいたことを大切に、防火や防災に取り組んでいきます。



しっかりお話を聞いている3年生



重いポンプを何とか持ち上げたよ



消防車を見て、聞いて、体験したよ



火事から身を守るヘルメットですよ



防災食や防災グッズです



「水の勢いがすごい!」放水体験中です

11月18日(月):いきいきタイム(算数)がありました

学習ボランティアさんにまるつけをしていただく「いきいきタイム(算数)」が行われました。ボランティアの皆さんにたくさん褒めていただけるので、子どもたちは笑顔で真剣に取り組むことができます。いつも本当にありがとうございます。今後も、お時間がありましたら、お力をお貸しいただけると有難いです。何卒よろしくお願い申し上げます。

